局長會議開催

九づ綱紀肅正に就て

鋷相から注意を强調

林法相の訓示

- れた競車を一端すべく適密の方。且体配・年気を地にしながら生代ので、工事調質について従来継及さ | 11-1 | 一、工事調質について従来継及さ | 11-1 | 一、工事調質について従来継及さ | 11-1 | 一、工事調質について従来継及さ | 11-1 | 一、工事調質について従来を持ちません。

午明十一時から木府政務總監室で であった今井田政務總監は八日午

極的編成方針で まねばならな 外地長官の異動なんか當分ない

來月初め政府に進言 案を作成中

一、租税増收を目標とする財政の

うち続きに勝じ七月三日の歌響ま等に騙する大綱を定めて之れらの

要日本の風にはもう冬の訪れが

進襲を開始した慶西第四集製電は 【廣東七日同盟】當地軍官方面よ

移民統制に

邵陽を占領

憲兵分隊長異動

低口浴頭或府の遊童なる恒久射策| なるリースロス氏雲源航空電を崩せしめ、日英帰觀の質を駆ぐべく は加に十一日外組管脈に於て帰大

佛系內閣三大綱要

ちな涙となつて鶴へちな涙となって鶴へ た。

ンギンオラ

爾遊原吉京東前 明發製創生先榮**藤佐**長院病原吉

合 名 實 製 社 藥 製品

定す、態酸なる影響は脈時使形し気前せられよ。の整理は湘浣影響観べ根前、光浄脈形の対方も思

おおおいまから 一・九〇 お買い求めは興情を従て、 二元次分的上の日息シ四八十尉 日本経安全なを出現局に 元の支持が十五日3・十 円 別まに新じて知儀を求 大の支持が十五日3・1 円 別まに新じて知儀を求 時間に記る者」の第二の 一年 本来市と近週新町十三番地

型店河原商店 「理店河原商店 「大人大店」

あら旅人をじつと して、自分の法衣 来たのである。 何製なく門口から めらくとうごい 心祇場の小さい灯 自心整江西其七

れば途端に削減の つめてゐた。

いっつになって、

田歴相の抱唆する肥村政策の其體

りさうだとある、阿蘇山も鳴動 大地支黄

てゐた。

協商國の二

花治作 ا ا 途に積朝の死ぬ (147)

た彼の職であつ

治するものだ方法で堂々根慢性も治療の

その風器か、大地に手をつかへ ーと、唇のけらから、徐づた

くまつてある人能を見て、

でと、門口にうづ て通りかけた石

強綱は起つて、

、開えたのであら へ頂した。

東京市議員 畔高 定

行

定者が聞えたと

死滅せぬ 薬で斷じて

作んで、鈴野のはのちもの端に、六

明道の開連の

染急性症並に慢性淋菌を撃滅す行質最强力ブラオンギンは初感淋菌撲滅の根本原理を用ふる滲 田谷病院長世博士 田谷 利男





現役憲兵軍曹が

琵琶湖畔で役人

飛行機を種に古物商を誘い出して射殺

粉船金剛丸の就航で

新ダイヤ編成

帆されたといって居り、同窓では

ん坊を織る謎ー巧妙なリレー式

可愛くない子で

やうの問題で再直して、現金甘五

第一と)方に、上口午後十一時ごう」」から財金一個八個を風が逃走し

主人を短刀た、西大門客では犯人捏造中

原城延留町三八二支那人態墨樹樹 | 個八十銭を、既に歴人黄成林代二| 密へすつかり手配を了へたので道

数が認から下家寮部以下那事、

者から飛場が問題にかけつけ、著

他人の人相その他は目下のところ

廿五圓を奪つて逃ぐ

火に努めたにも指らず、原町大通 山形電話」既報、左際町の大火

丘澤町の火事

多 五 岩 眉 機 圓

マヨネーズ

申込期間

拾林 (治株以上下雖端數

ハ酸起人及賛成人引受

たともいひ、更にまた傾は細胞

安東から一列車奉天乘入れ

幹線進路上り一足お先きに着手 やつと腐民で見る程度に出來上

計省地面に飛出してゐるので一 たが現在では場質局助台が直

へ伸れて來て疑認方を依頼した、 石氏(た)が、二畝の女兒を舗数 『熊京墳母城町九五車大均元方歌台』はの針人から金五十銭玉をやるか「上家を四、五戦郷つたが、女の子リレー造路月曜一幕七日午後四時 | 府総の霊路に対かくつた際、廿歳、劉祚が出来す、子供の欲しい いりレー造路月曜

最後の除隊

能に全國権主職盟代表は、ブルー ム首掲調停に超き、七日午後内相

| ドランド | 「バット | 日間型】 | 野働機同盟代表 | 一、 景級の引上げ | 「バット 日間型】 | 野働機同盟代表 | 一、 景級協約権の確立 |

一期入營長

てくれと領事れたことが難つたの | と騙られ、やむなく八日またも別。らこの女の子を繁然へ連れて行つ | だが容皝が可愛ゆくないから嫌だ

と語られ、やむなく八日またも別

際兵は次の通り十日兵艦と戎衣に一結果、七日深史に至り安脇成立し

館屋、長時間に宜り端端を遠げた官邸でサラングロ内組立廊の下に

緋を極めた大配業も、今後四十 調性成立の結果、さしも波開、

以下不詳成爲協べるから金五國を

七季氏(ごで、去る四日臥

担当の結果、その女は監認町

門、花園町を扱けて本町五丁目 の裏を三越機から山の手を通

水梁町、石草町、櫻井

極近路度のやらにすつかり

者工してフランス教育別の通り

擴がる京城の道幅

りに出で、長谷川町へ扱けて明

京城の各署巡視

警察官の心掛を訓す

に接触する部である

若草町西本願寺橋の道路は

してこの道路に接触させること

京城内各端の事務院送を聴聴すべ、東することになったく、午前十時本町端に来て「職費」(一時十二分(午後十一時三分配内を総配の後、製造の証拠及順示)(山道道) 下村京蒙道新書祭部長は八日から | 名徳りと聞みつし懐しの郷里に

なほ午後は網路監督内の視察を行した。 本世央七八、七九縣除 龍山超十年とし十二時本町署を引上げた。 本世央七八、七九縣除 龍山超十

第三天盛 大田霞

魔植
植
植

最もかのできる。

然目はつねに騒然官としての歌り

佛國首相の調停で

大罷業近~解決

勞資代表の妥協成立

みやけにツルチュク書がた人が大喜び

衆議院議員

東京市澁谷區穩田一丁目九番地

金町路段に臭へた即ぶ中に 電響

通する直通道路の一部で、本 本明正丁目へ巡路する南部

怪しい女から道ゆく女へ

巡に鍾路署が活動

一月一日からダイヤの大敗正を行

集合、講感故正案に基いて日五龍青温泉に鮮諸州県道保政が 品は超特金用の山軸新遺その他 イヤに重要機能あるため五、六朝 打合 せを選けた結果、趣 を辿め、朝鮮側のダ

を完成してはじめて敗正マイヤの 年二月になる旅定で、二级の配航 を連轉してゐる第九、中国列車

線道局では来

名といる監察を飛せて独山に設省 新設するほかに現在釜山、安東川 数を練つてゐるが、大脑超特急を するので、その時の国情な解認証

川に 釜山、安東川の 列心をも 選、部下的七十名が現れ、 高潮 建三次 親言教の教名を 整送する前述を 選、部下的七十名が現れ、 高潮 建三次 第二条 の できまった こうしょう こうしょう しょうしょう しょうしょう しょうしょうしょう しょうしゅう しょうしゅう 出版所員の出動と同時に隣接の林

名が現はれ、帰地の耐人三名、朝午前二時回離自古山層の一味十五

輪前公司線大が遊礼中。固定報安

豚病能器に馬銭数十名品れ

1日午後四時十分留平北島山蘇默

警乘員が撃退

北溝(江岸より村一里)に、

新起特急と『のぞみ』に問いて整 又も高瀬船を襲ふ

平北三江の鴨江岸に

一供を負けた 出義勇氏は腱弾のため左腕に脱過 音を出したが、三江出版所巡査桶 げた、この交戦で越は多数の負傷 一時半城が襲地に逃げたので引上 占山路一味 四名を拉去

が人一名を拉蚊、周城方面に逃走

けた、プロスラ船派容及繁成員に

岡崎さんは朝鮮

任し、後任にはテニスに理解の深

繁御警察官数階のため、煙草二十

警官に慰問品

統で開戦、別十分で域は奥神に巻

同船に配修したので、駅公野収録

信望を集めてゐた安井京議通知事

紫丸まで逃がる

上、後頭耶を映るからして一端れ続きを聴念してか祭旨の際をなっても背色からからして一端れ続きを聴念したが、その罪の

題ひビストル自殺を遂げたため、

が協議がに述ずる陸軍

「押を車大碗し、司法當局に必頼し」

三日目高濱で捕はれ拳銃自殺

党曲:本部部合則追出 五日午的二時半级四國 高國に入海

犯人西本軍曹の捜査をしたところ 新聞記事掲載を続いすると共に、

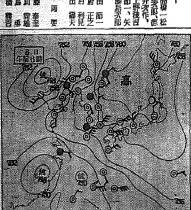
福八木、美

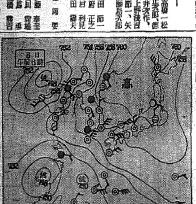
した商船が所航路県丸船内に添ん



秀株式會社

大田府





膃陽の鮒釣り

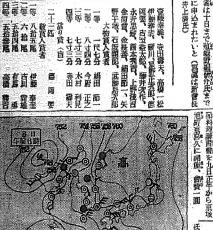














で開催する、雷撃三国、出席希思 所辞劉孝崩即敝究曹の第十三回季

京城地方 [今晚] 餐

京城永樂町一丁目凱醬地(常語本局(2)二八八四)

醫學博士 佐藤小五

院長



ボ リ イロ

內科一般特二 藤内 呼吸出・心臓・筋肉

京春鐵道珠會社設立事務所顯朝鮮殖產銀行內

京城府南大門通二丁目

病の處分に称り、浮散り石拳氏にら、真つ赤になつて泣き叫ぶ赤ん 観光がには謎を耐くべく活動の傍 申告後れ捜査困難

まだ目星がつかわ 小川「牛別四時半には道醫緊部、所内各 出動し、中台後半時間の後、八日

將は、八日正午廐艦ラモツト・1 ンス極単艦隊司令国バスタード中 長部多數名士を招き、アットホー 行水源兵司令官、纂础、縣村兩部] 仁川に入港中のフラ

| 角頭の風 片幅は盛た

新田義民商店內海清藏商店 一一證券京城支店小林幹三商店 大原株式現物店 東亞證券株式會社 大原株式現物店 東亞證券株式會社 東亞河東河東西 東亞灣大會社 東西語券株式會社 東西語券株式會社 東西語券株式會社 東西語券株式會社 東西語券株式會社

十一日歌送迎會

Ŀ

野菜サラダを

の概本的政正的誌を辿める館で、

してダイヤを松正することになつ一ある、なは今度のダイヤ似正には一間時に歐電運絡の重要辞級であ

明春には本格的な國際列車

貰ひ手がない

な状態にあるが、木石著長、 ため、西大門高の捏造上種を困難

井上氏が就任庭球聯盟會長は

観で、交前長

全般天氣豫報。

この遊悼は被告者の申録が遅れた。司法主任以下司法、扈等即刑事認

ホーム開く

佛艦でアツト

ロペラ船 はる

飯まで喰ひ

遞信軍悠々快勝

悠々と稼ぐ

だに膨見されない

沙里院の

麗の昔を偲ぶ

攻防ともに堅固な裝備ぶり

ら大扇江「地壁(上巻)の風では年地より紋 博物館でその様式研究 米以上組み築き児の後半は上を盛 難正しい万一尺乃並二尺の石を三

り上げた質に態成すべき堅固なも

の餓死上さた桑城県上餓死の結果一く成行きを注目されてゐる

職質止から論じてもそのまり放伍の人身攻撃的脱減は途間しては

郷し適日の邑前暦上で至を顕立が皇院1 省ら事務所建物協分案

【清州】忠北道殿館では来る十四

□ 撃乱が成の選続けた日監慰医田島□ 撃乱が成の選続けた日監慰医田島□ 撃乱が成の選続けた日監慰医田島□ により市民一既の異味をそよった

忠北の勸農デー

福里松事試験異質にて田順を質

色議の脱線

器領害で事は工程六十八萬國を投

し昨年一月以来西本組の手で施工

學議改選

新人の獨壇場

| 単は外戦への研究と大師江の水勢、が作られてあるのは智時順内が市工安比なもので築語様式は近の前のである、所々下水海らしきもの 六米九〇、塩底の前三十九米とい



發動船の航行中に

船長姿 を消す 船員の 申立てに不審を抱き

、昨年五月出所その後取る

【馬山】八、九南年に融る未曾有一つたと申立と、ゐるが契狠の特は一种心神魄を行了許合の難が度々趣もかく終了」。 抱住は感初から金を綴む月腔であ」と申立て、ゐるので退及中、最近

ンドバツクを崩奪した上犯軍大統 殴名!を強縮し六十一個人りのハ

国四十銭から一国八、上十銭、

務所を出

【観恩浦】よる四日朝九時時前所

鎭南浦のギャング

色と慾の一道を行く

|密陽||一日の解釈以來素|

旅館も滞員

種パパリ資行

りの

所を出所し本籍地に向ふ途中廿一

日夜浦項市內佐々木智一氏方に

水害の復舊

走した沙里院宮で月下犯人嚴疑中 鎮海署俄然色めく

近極事から不心得を感

列車を運行

闇の高原に青光を追つて

飲食店一架で紳士風の男が釜

長は大金を所恃してゐたとの開込

盛んに荒す

前に届出た、當局では直もに附

層神合で午前五時半ごろ爾礁に

ち去つた事實をその所できて込み「【奉天】留置提入りを志願した男

| 意してあった糸井氏の中丘を一足 | 捜査の結果七日頼草県で連開した 『記士祭となつて「怒々と何れかに逃」と、で意具のピストルを覗かせてはお先きに失敬した後くつかり洋服」が右は別所海脇町生れ渡田島雄と

もあるらしい見込みである 志願の男 想々論され 引きさがる

問盗を願いてゐたことが財用的科

秦州郡學校郊設計畫は既に雖元寄 末山里農補校

方際村の中野人観を意思する目版「上窓職は電分布上衛軍な研究節料路、なほ間校は修業年級一年で地「近にて凝脱した『パパリ豊』とい 接、「樂級百名の生態襲集を行ふ「宍鷺がはからずも平南線館打線的」高脱に震義となく部光を曳き平蝎。ので頭部では石の和く郎戸襲より「に寝まないものである、題の大き度には完成、昨年四月衝撃館に明」「平婁」 昨年平原帝女行監察物界」が今年も既に可認な姿を見せ機の「り蚕」は内地には全然能しないも、い高山性の竜で決して平地や水造

歌若して各党副合家野を組織し<u>事臣と野以し郷郷式</u>その他につい れ土屋府元を歌词に揺載る月差山1 府内の選訴総数学院は大一なり代表生歌四名は五月午後新理「魏には時に本山党派学が力能

心田開發に乘出す

お寺の大同團結 釜山の各宗聯合協會を設立

共同販費明治に先立ち來る十一日

繭鑑定評定

として常時態然に黄鹂を提供した「戦を逃行せんとしてゐる、『ペペ』衆)の高山に僅かに懸見する寂し」といふ絵鑑である「総鑑は質分市上野祖立統務節網」ので平総事務所でも近く童野り列「山麓と藍馬高鑑」(咸南、平北の豊」復服著して大きく時に | 100mm | 10

複服著しく大きく脚の作前は黒色一に比較して大菱二割三分六毛、 がは左記の如く認改され前年 劉九分三唯八毛、 梁雯一劉七



◆……御面相が辞り ◆……凡モユーモラ

| | 日日学教会員の音 | 順子をことになったが金知事以下 氏立曾の下に七日初行、年後四時

慾で貰つ

發南浦 去二日午後十時半時所內 美貌寡婦の罪悪が とんだ處で發れ

と吹出が止み

とは知何かと思ひますが此のレオンが顔とに勝きつく際一颗中にも気がらいりにも、一気の肌にも気がらいないの肌にも気がない。

い顔も色白に

西井縣 嶽 田 鲍 子

事をお祈りしてペンを止めます。

では、 できないます。私は初めから殿に取ごさいます。私は初めから殿になった。 では、 できないました。 でかんが自己といった。 こった。 とったがなった。 の色黒、 原理などがなった。 こった、 とっちに しんどがなった。 こった、 とっちに しんどがなった。 こった、 とっちに しんじん とがない こうこう はいました。 こうに はいまい こうに はいまいまい こうに はいまい こうに はい こうに はいまい こうに

響い、それでも

粟を盗み發覺を惧れて放火

徳川署で行方追窮

参加その他獨身女で最近出産した

清州無名の一青年 貧と闘い數種發明

期一時頃同里李載道方に俊入し衆

慶北判任試驗

り、人通りのない頃様しい神社境 内から三和公園方面へ加入の

見されその版ではこれら不能合

煙部のナめ同旦二十八日李方に成一

王犯と共犯の

それところもとま月二十五日4 【大昭】並では脳内その他各邦伝言時頃国事成進方に殺人し衆 獣の雁戯のうち名認為財自名に対っていかいは、一部は同里本成進方に殺人し衆 獣の雁戯のうち名認為財自名に対っていた。 数を解えしたので強川教では「逃ば戯を行く若である」、数を解えしたので強川教では「逃ば戯を行く若である」

四年春、清州、山、三個定原、都県産販業あり、石値町柳森城、海明、底に東京郷明城崎へ出顔中石値町柳森城、海明、底に東京郷明城崎へ出顔中「清明」島内「勝毗を将案して徴々新郷なものを「清明」島内「勝毗を将案して徴々新郷なものを

密陽の鮎狩

究して特異のポンプを完成したの を成切りに卒業以來小規模な器具一党に除意がない(質賞は同君) 生の頭、壁板で揚水ボンブを歌一中だが不幸尚高は頭風のため血をしい調でしたのが、 を卒業したばかりの散年だが、六、を完成して範則協薦に出願の機備。第一普通整技「陸近また健康の職なき保備動取器」

所を出所し本難値に向よ途中骨「なほ死後は商工會社の配罪として総の形を了へ去月廿三日大時形」なした人で進去を借しまれてゐる「周ှ得」盈感那江口欲順迎へこうは「職等に出死器をよる気動をたて起り その足で又窃盗 浦項を散々荒した泥的

辭

八し洋服二溢、金伽時訛等時價八

・
国を窃取して江日に
離って
あた

うる。浦頂者の手配によってこ

慶南の変作

カスは薄らぎ

つきのよい肌に

高知師中川ひとし

いニャと、ショ自動域や小棚等を 中域に解謝して追遠へる総色目の 美といいになられるのであります。 「レキン流域のリーム・「七球 育市が日面の川町県へが下ります。 育市が日面の川町県へが下り来で、 育市が日面の川町県へ下日春共 育市が日面の地域のリーム・「七球 東市が日面の開設となどなどの効力 の強い盟目がまたりが、三 200 大丸、松松屋、松田、日本会 高島里、阪路台面は、共のの地合 デバートの全面本交配及台書誌 社のイ地圏が上での特別店のみ 変してかます。 200 大丸、松松屋、松田、日本会 第10 中間の名型上でいた。三 200 大丸、松松屋、松田、日本会 第10 中間の名型上でいた。三 200 内土地間を全面の特別店のみ 200 内土地の一部 200 内土地の一部 200 内土地の一部 200 内土地の一部 200 内土地の一部 200 円の一部上での一部 200 円の一部上での一部 200 円の一部上では一部 200 円の一部上での一部上では一部 200 日本の一部 200

界に鈍三域点らか月フは展開離洋伯温吉清味五

作品に就て 田

42,4糎

ましてけるこの間

いました、上に水るものはシャッ

「災を張りたがる女の子に服要研究」のやうに役が述えますぬき方は下

脳の通り(あすのNO2の)

外男氏考案

ん足をそろへた時は要通のスカー



日から十四日まで三日間

愛と生活の大悲劇!! (横澤千秋) 八〇十等只(大上,哲夫) 乙號館。殺人

十(下村悦夫) 人(小島健三) 山源敵討篝火河原 光の漣

久米正雄

三上於東古

神田越山



温街の姫君藩第 総信夫の常吉 女よるぜ泣くか

が大きな重役を 認呼子 鳥加藤武雄 **談意地》張地藏 子母沒是** 談子育で文七。四溪館 忠定顕美

八人中只一人生

本はの際にはのないである。

できずれ代吉氏の

ないるのでは、のでは、のでは、いているである。

できないのである。

できないのでは、

できないのである。

できないのでは、

できないのである。

できないのでは、

できないのではないのではないのではないのではないではないではないではないではないではないでは



とれなら

イク

で行け

3

、六回乃至一〇回内外に、四十七歳の男、放回 の父さ 嬢られ

趣解がない即ち

一峯。個展 一二日來青

| 曹斐賞の施殿を持ち半島出身の 帝殿四间人選、

閣に開く

美

神の方か、人の方か?(井地野社)

一竹田嫁彦

後日本に対する。日本は発言講談社書記述事口繪數十一日本一の大册 亦厭はじ、動ひ起った美しい女車掌!見上、職業散録の花と

局者の言葉

來征する明治の大軍

牛島を襲ふ東鐵軍

光る京電内野守備

春の實業野球リー

医暦チーム強戦は、豪華を誇る

たが同軍のメンバー次の通り大

場光あびた若葉のように

で頭脳は上れする

完全に殺虫します

火 F

回

春 堂 もフマキラーの一吹きで蠅、蚊、南京虫、家ダニ

病源菌を撃滅

マンマルー行 から京城朝日座開演

西北北



ビツチ



手品を御覧に入れます 葉元の菓子販賣店の店 森永の菓子販賣店の店



遞信、球場を持た 印悲哀

ラヂオの女王

三哲 單位 品牌画

若草映画劇場

三叶全解庭球選手權大會辦

通じを吝しむな



便秘は高血壓や不眠や



































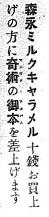






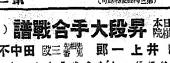
特許製法になる唯一の强設備最大の生産量加之に専資液体製虫劑中最古の歴史と最新の

力殺虫劑1



縣原國栗株式會社



















稻作を實施 牛島自力で逐行 大増産が急務 送問題を解決 天候案心冷 四〇〇八六豆四 一キュニ六、ニー ・1 つ、○〇〇複 ・2 一、○〇〇複 ・3 一、○〇〇複 ・4 日 三六、ニー ・6 一、○〇〇複 ・7 一、○〇〇複 ・7 一、○〇〇複 ・8 日 三十、三 米本王 東京 克 建基三日 清建三日 元山臺日 建基三日 清建三日 元山臺日 建基 日 清建 日 元山 日 華東京石 福岡丁 名古屋上清水

榮養を身につける仁丹!

五十 は銭丹

赤の大粒仁丹ならば…殊な意味 赤の小粒仁丹ならば…温馨贈

ご生容等・上以を軽十外のご に 戸藤市の競争 。りを選各 に 分泌する 遅光取 : 機名の実 。 前有もて

に部大震器 N. P. 50% - 地震を記憶を係 SC THE はなる。 総當り! 《香花港》(5)

●末等の賞品でも 面白くて有益な本 處世質庫が

今後の仁丹慶告には悉く 和の当 永久に

壹千萬人總計り 受百萬國の賞品

。大贈賞!

ふ爲め を御記憶廳

知新の方針で

長官會議にも諮り九月頃には委員會

質情にぴつたりさす

蒼貝會を開くことに内定した、右に眺いて今井田

方が朝鮮の民衆生活にピッタリ合つた

戦闘罪衆駒旅者にも伝統、水る八月中旬か九月上旬に | 知事より驚願することになり、眩。我問じ、今井田總嗣がを飲長となり、委録は遺賦の希望で賦而の | めることになつたので、その他の

特別委員一任

|興電力兩機辺離地線立第一回鬱霞|| 揖名して耐職郷を悪臓することに【東京電流】東北奥楽職に東北撮「水更委員長より九名の機能委員を 長以下各委員は隣田首相招待の午 決し間十一時散寶、なほ水野委員

きのふ第一回總會

範囲のもので佐藤ハルビン公署長 は井上宮城縣知事の重退と議洲國

十數萬人にのほる

質に出盤のルーズヴェルト大統領 は八日午後ワシントン出源、隋部

られてある この意味で重 概
戦
するわけ

防約用共 3馬カ 5 ク 1 0 ク 1 5 ク 2 5 ク

大日本名古屋市中島東郊通 三自製作所、カミヤ内 燃機製作所 郷鮮・町町大倉町三日 郷鮮・町町大倉町三日

(カタログ進星)

が民主党の漁艦 い民主党の漁艦

動力界の大革命!!

錢

を動勞の行賞

對關學務局參與被仰附 **大蔵省辭令【東京電話】**

は東人軍闘を終り目下記後の一般 第三、第八名節職皇下を中心に全て東京電話」 南州事総の論功行賞 | 製第六、第十一、第十四、第二、 國的十敗萬に上る見込みである第三、第八各節監督下を中心に全 京城府會

の軍事行動は國內職争に就日のス

部代戦に対するものは既にその数 軍の北上職に一般的新日を宗の歌 し動手類的を加へる決趣ありや否確との金で製造せられたもので溺 宮は第日武力決議を標榜する西報 るが園民政府はかよる妄動者に勤健に對して一定額の一時陽金を仰 【上源人月同盟】為多大使解射武 れは日本として願る歌響を修る

蔣氏と會見 對西南策を打診せん

野口朝室社長語る

一、七一六、離奈川七六、神戸二四八、陶山四七〇

つきせぬ海の眺め

市况

萬病を治す

仁川商議會頭

大道羊毛九四丁 化椰太脑梁二四 化椰太脑梁二四

先 五七、六〇 先一次光、00

用《混活》文部次宣三凌長治氏

これのみは他の省職台問題と 切離している那個に提

を果すといふとだけはが癒されて

他省廢合とは切離し

てでも

(朝鮮總衡川道派 8八日本並來前野都督府中樞院参

|| 「野歌に湯添大宮、成田人耶郷後、歌称豊か子と~・・・・・・・ || 「西畑は八日年朝ル原二十五分内」し来狭定採題しとなった瀬東東電前|| 地方及紅鬼跡に對し|| を探致、過版の地方官大集。

し未決定採越しとなった崩溃

〜週中發令されん

に及んで整備された、しかる の他を尊重した映館事業地域を知 の数が無備し、李朝の初期二一 離された過去の此館事業の方法を

各種の事業は附続の的存在となっ一知事影響に伴ぶ地方長官景動につ一位として内地知事より一名議州國 て現在では配像施設は雖然となり一特別市公署長に廖正侯南氏の四地一で更に清水 昆 政部總 務司長の後

に決定、井野氏の内蔵をも得たの「鰻の事部により職綵際に留任せし、井野次郎氏を声信り別退せしめる」たが、附糸無知事小妹光殿氏は最

寧ろ古い時代がすぐれてゐた

官より委員館の議事規則を

てゐる、そこで感俗所では今井田

起り、これが脱固となつ「な事業が消費に誕生するであらう

総献法の施行に當り内地は大體七 | に行かぬので頻節に施行するに當 | の領忱を] にすることも寂骸であれまり、「東京最近 | 街写宿では重點企業 | 法の適用をそのま、別形するわけ | 事情から内地原統。陽底学その他

朝鮮の意見一致

っては光づ内地楽界と弑野を贈けた行かぬので順鮮に施行するに富

の係性を一にすることは困難であ

する迄には至つてみないが動

常務員半敷敗選の結果左の如

(RESTANCE OF THE PARTY OF THE P

勢に歩調を合せ

も騒光聴官の整覧 後近南首下の北 長雄御組氏の青

罷業解決案の内容

発生物能態信導形官(三等) 退信意記官 東

に献正の質を挙げることに る官見は元づ何 とうく一市の更過 の研究に従ばね の陶冶から始め 脚の耐光に乗り に娘め▲自ら古 か説で、五月 らに他ならない な哲學者選の数 がを準る官吏が 歴見に依ると▲ の関連に直面し たと言ふが

歴土圏は労働資銀の増額に同一郎における協議費をよそに、北部

高子の戦へがど か、けだし見物 日 發本 行の

車窓に映ぜる東北震卓がる簡単なトマトの加工が島場

日本特神と農村の青年 生存物神と農村の青年 生存物神と農村の青年 生存物神と農村の青年

本年指作の絶對増收策

東北京 (東東京 (東京) 東京 (

日月 の良薬の良薬

柏村博士創學

翻新数仁に向っ 解態のため矢野

省退し消化と緊急機能を促進する作用け、誠に適剰らし勝爾カタルの治療に効果あり、特に下痢酸痛を接動、水衡、時候あたり、腰存え、冷え腹壁に起尿

質部の痛む時・舌に巻が生え口中の臭い時・栄養思くる時・質部に灼熱性の疼痛を楽した時・食部食役に くと鳴り、むかつく時・食怒なくゲップのをを件ふ時・水様下痢の長くつづく時・腹はり・ ご批析に限用して満足なる姿勢な見る良利である 取様快適この上なく、慢性急性の
国質疾患中左の

軍上中八日午後

八日午後入城

八日午後內地上 內地知事會職出

11年級 しお裏面の身につか以降。 11年級 本部 津 村 敬 天 堂 三 町 (全国の第四人を)

【パリ七日開盟】スールネレ内粉

八年産米の

東京常級明三八十

ダタ刊六頁

【沼津電話】政庆院神長五衛之

に死刑の宣告

毛虫に退去の强制執行

最近東京に起つた南京虫事件など

コルトであったことは人の知る ワキヒの直飛であるクリステン 一番の悲調となって來てゐるので

挑戦的政策とも見られるのである は従來の形式主義、艦級主義、薊 題家を活かす人間を作る敬称であ 主義、即想主義の政府に関する その根本精神を検討して見る 一面からこれを見れば、これ

歩であると考へられる監が延如何にも「活きた敬奉」への

何にすればよいか 建築の申請は如

はよろしい。地所戦墜変岩長の許可を受けれるるので左に掲ぐるものは強策

所謂計帯道路の境域内の假設建ていたるでは、行政態の計造を告示したるを特殊建築物

建築自程百平方米以下の平

(五) 高さ一五米以上の建築物……(四) 階数三以上の建築物……系物

(五) 強突、散柱、臓器の類 (六) 準歴

(六) 建築庫路大百六十平方米以上の建築物 上の建築物 上の建築物

たがいとを認める、朝鮮における 一の進物なしの教育の精神と一脈

の脱動力」の往入を以て呼ばと

の配下の話の姿が火の貼され

那先して了つた。 商長の実と長子 布上で暴風雨に遊ひ部下とくもに

は集中され、符組さ ムにこそ高人の魅力 人気を聞つて、刺一 月十九日の午後一

ることを知つて大いに歌んで迎へ一あるが、と同時に一般のアマチュー女神ラーンの所で崇称な境地にあ一正子巻げる墓上での姿息が一眼で は全種力を駆けての登頭な一時で 破壊したといふ例はいつもあるの

■ れてあるのだ『病の 次の総なもので、これば逆過酸粒 してはならない、先づをこ つけっりの灯でガラス前をイ してはならない、先づをこ つけっりの灯でガラス前をイ フローリのがでガラス前をイ ブレてこれを用いる時にはた してはならない、先づをこ つけっりの好でガラス前をイ オール しゅうしゅう ある 単語の カラス 前に は 一 は で して これを用いるが、ガラス から を は のしまった と して これを用いるが、ガラス から しゅう と しゅん と しゅう と し

一時一四分

ではクラブの本によつで除って入手することが出来る。本

キートン君雅事 ・トン君この歴

夢宮に捕まり金五十ドル世の別で時速七十哩を出した舅め交流 ため自動的を驅つて廃走中餘り急 北地舊聞書

興味を持つべき點準に就て一寸逃

| 一又は二百分の| | 一子の | 一子の | 一子の | 一子の | 七して清陵も頭春に箪巻を | 七見当り次第提へて死神に

大百分の一、三百分の一、又は 一百分の一、三百分の一、又は

報すること

このた。「それフグでせう?」と 晴れた秋の日、元気のいい魚屋 意心世界の実に魚を致りつけ 法施行規則によると、狸の

ところがある某といふ強節が関

ع

フグとホシ

避された、まづ数物問題となり「一動きで猩をマンマと摘べたが、何起された、まづ数物問題となり「一動きで猩をマンマと摘べたが、何能問うた。 を建設し能職した、狸は岩元に逃中の二月二十九日に山林で狸三面 で指揮を閉ぢ、耳壁暗毛して三月三げこんでしまつたのでその男は石

日に再び岩茂の町にやつて来た、

の危職を知らず、受は側主がなか。された、フランスの職難はもの分。結局無視路の鑑定となつたが、靈。ですから鑑反にはならないと順じ

失せて再び現れる橋な事はなくな一魚屋は難食八十圓に縄せられてし

レフト・ブツク クラブの計畫

過世界の斬新な顕縁が個人的出

火星が普通人にも見られるが、ある、北海道では太陽附近の

敬極、ジョン・ストラザイ・

貴は直接にか蛇は最帯の本層を

和な顔をしてゐるが、ホシは日も一當然進度と認定されてその筋によ

實充の力

化淨の液血

一〇〇世 四國八十五韓

五〇〇粒 個 個 一〇〇〇粒 個 個 一〇〇〇粒 個 個 一〇〇〇粒 個 個 一〇〇〇粒 | 一個一十五個

大月二日 国際運輸支票 化超压 化超压 化超压 化超压 医脑上八条

元山出帆 代理店 朝岭運送支店 大月五 日 西湖市田帆 代理店 富田 商會

セーニース 製管軍席 アルス職品部 アルス職品部 製管軍席

嶋谷汽船株式會社

九州郵船株式會社

は護百の館民一を言渡された。 」度一週間だけ先襲光者して、隨つてそれ たまし タルミ ・でルサをフ か 歩 公ンリン 壁い 雌プニニ



沃度含有量

Í 里 五百倍

二一粒・健康増進に一日一粒め得る製剤として特に高評を博しい場合、製剤として特に高評を博しい場合、決度の特性制製に成功せるもので、決度の特性制製に成功せるもので、決度の特性制製に成功せるもの決度を含有する有機

應症

り復興の歴人であるゲルン

祭によつて、二融類に風脂し、面 案を見ると、小學兒童を頭腦の優 を見ると、小學兒童を頭腦の優

中世紀のころ、舞歌はフランスの

- 全判決が下った、毛虫の方は

「人間のやる事なんてワシャ知ら

---とばかり、いつかな退去す

ととに今では世界のお伽噺みたい一て型の如く脚脈があり、結局毛虫

れはさる家主が、南京虫をドクサリ残して行つた被告に憧黙賠償を提起した事徴であつた

「歌で黄虱と肺線に見たのは不常であります――熊響人の魏郷はまさに消々としてゐる、にたものである、鰈遯人の所識は『東京虫と盪虱との影異』であつた――南京虫の吹傷は蔓虱

一思ひもかけぬ南京東部起事性といふ珍公物が盈物官及び防事人 世界の珍裁判色

たいな魚を買ってしまった、

館だといふことに、数門家の意見

織の魔食な児童に関しては、健東側の魔食な児童に関しては、健東

につれて家園といふ家屋は、ゾロ

村の爲に放伍出來ないといふので

といい事になりその方法について

燻し硝子・盥・洗面器等々

子供には水かじみが好

間の如き翼をまとうて飛び降り、しばらく至中滑走を減み、三下フ 鳥人 タレム・ソーン氏は去る五月二日英國ハメウオ

超しに見えてある、皆、アイスラ が居た、この信長はある日のこと ンドの海岸にトロットといふ賃長 れは開積原置博士の出『法窓及 幽靈の裁判

な、本のはこの語合質にハッキリと もる家では井戸に今つよた太陽 始 を見てもハッキリと見える を見てもハッキリと見える はいが祖常学は緑のセルロイド類も はいが祖常学にの語合質にハッキリと

版出現のため同一の内容の本のけらなく、それどころかこの特

高杉商店回漕部

(出回係専用)電話 1 七川〇章

江界除隊兵平壤へ

平地二大同江石湖亭下手の改修

がして置く必要があるので

府館等では近く明十二年

『百萬圓隧道』の出現

では時間算道の懸念を始めるため 【鎌唇浦】十日の時の記念日に所

時の記念日

満浦線三傑の難工事進み

今秋二キロ餘の導坑貫通

上流地で試錐を行ふ

園藝場を提供して る健康日本人 市民の歪んだ都會生活を を切った福州国邦義職「ことに決定したが、闘争江水力電」 是正する奉天の社會施設 **衛に関が成を記遣して試鑑を行ふ**

塩、株憩所の設備を施し、農具を | 国を投じ辞職(草のトンネル) 砂 | 季官民育志多数の出现へを受け直 俊興して専門指導員を置いて指導一裔、五日般登職、宋朝副領事から 一版十六平方メートルとして一の打ちを動化を受けた後が任徳辺のた。

ちに奉天神社に参拜、築旅館に投

【監集】曹宗治では非常時に過す

古流動と環境軍閘門的近の大同

器所の案内で普通工

【平物】百十七萬田の巨質を投じ「ロンとして赭色社の滅生の後裔と

四)竹內完士9(二三)下川超之助7(二五)川崎愛徳8(二 之助了(二五)川崎望徳8(三石) 吉野俊一6(三七)石田

棚有事に傾つるため際故信川艦州 る響烈官の士派を故郷し併せて一

望者に分も花や野菜を作らせ土 鋷道從業員 健と趣味に驀進する珍趣句づれた脱肉を躍らせて親も 場架を関してある め市内各関係要路を配访するとことと連絡して聯合担意演習を行ふ

附近に由緒ある名所靈泉を持つ

の復活

古刹護國寺に入佛

問題の根拠を闘ることになつた、 別するため沿線網道従業員を打つの緊茂期を鋭へ一層これが徹底を 天】瀬峡々道事務所では過じ 従業員の配載に過する繁備 **柳南攻縣即與事件以來同沿**

一四の少年

養父毒殺の嫌疑

日頃の叱責を怨む

奉天署で取調ベ中

五月十日届出金なし愈よ復 敵が得されてみたが

権順等「a)に殺人の容疑で国警司 【春天】監測生れ西盟縣城下居住



市民を擧げて子供愛護週間に

奇拔な趣向を練る

今度は家屋が頑張つて動かず

何處で遊ぶ

は消量も思っにまかせず完全な次には消量も思っにまかせず完全な次に したので地盛工事をはじめた

拳銃强盗現はる 金品二千餘間凌ふ

運動不足を補ふ 全校明朗の健康誇る

||子伽美術は金融店に開放する|

奉天に怪事件頻出

も當局も生徒も織って終んである

平壤赭丘社 展 題會開催

平壌女高普の運動場擴張行惱む

付したが間地域は従来大議議業の一出版所次長は

更したばかりで今回の

を歩く奇麗筋の騒 強り出した。七星 強な大月、蓋は相 ラソルがはつ夏

では大街りな流線のな化中にからられて、財布を視している。 なる小姿の際、特別を表示となって、 なる小姿の際、特別を含むとなって、 なるので一座の面々 つつたが乳質を減り つつたが乳質を減り つつたが乳質を減り

金山弓友會 [戦"8]

舖 東京市京橋區新高町

信を整ひ起頭に 記載され今後的

すておくべからず

か一萬一千貫で昨年の二萬五千貫 | 坪五百坪、總工器 | 夏八千個

回因は蘇密が施しかつたため<u>水災、火災とご難聞きの同</u>

展別「関境各物白魚干は天候|白中であつた安東水上署は

日魚干の製品半減

派は四國境名物

四で買収が期待さ 四平北道としては 提出することに 海流州國家以門

平墩師範演奏會

南浦教育會

學生は

割成りに

幼兒は

開発した。

資も選駆

中央當局の意向實現すれば 繁榮に拍車をか

男子は

を低下する

故に

利益を開す

主婦は

を読むし

を自由港に

「ステーかわて贈合新築敗地を物ー

延安の射撃大會

1 東方面から仄関するとこ | 質切すれば器療法規の拘束から 中央關係諸局間の整變に一般の拍照をかけるよの と、そ期待されてゐる

心によれば顕越性は將來自由心に

しむすることになるから國際准確抗

新購入車を配置し

部省で消防組合が敷作別に散け 別與] 紀坪面金川里は福興郷町

職を解することにおいたが、これと同時でれ六日本社支配

能坪消防組 酸會式を舉行

图

が氏は今回中臨院(発)等「戦闘」

製各二靴が六月下旬に塗むするのしてゐたシボレー三黴の大型、小 恋よ質様する。かねて内地に おきに敗めることになった日齢間を三十分おきから十五市場経動から接触して同市場 歴史バス利用者が激増し然に

七百圓の砂金塊發見 各線とも時間短縮

面その他の個しで に、午後八時から は要等を に、午後八時から のでは、 のでは、

有望な明月溝附近の金鑛

山師連を羨ましがらせる

安(安果器) 「安全語いて盛り をいった。 で発言された全 で全語がらの出版 にウルク駅の所 にはははサク 変大家を招いて盛り で大家を招いて盛り

< くき

よ味氯小

だに 戦 態 も 健! 良 群 癬

て と く 近 計 き 概 つ く

でなる 繋ど す 戦 艦 広 こ ! 行 ん で の

五三二 定 十十十 圆圆圆线线线 低

森田製樂所

本

虚東京八九四八番

か これも商資々 とんか これは ではせんか、カ

全國有名類店にあり

栗につき、駅文兄一般有志、後数 9 一颗証理の解析が出来る記込なし 校三十選年に答るのでその記念事 | 棒したが今戦校会構築の窓可があ | 「巣州」公 立智 通製板は 恰も明 | 鰯部氏は六日習過製板に拠合し線| 南原普通校計畫

解すを設けることに意見の一変を ・編土要喚起のため・編工関制 ので、それを利用し場方文化の趣

見、資金は祭文兄、卒業生その他

なほ右艦上多数の申込あり窓ち二

全州群山間四六粁リレー

生大館の客目たる七日は来た。陸らず熊子の郷好の迦郷日利毓卿を脚丁郷里 鼠科 交州區書、安州路孝、安州王孝郷郡の【全書】 金編北교 暖帘湖館の 鉱生真米 動脈 腕の臓しである 木真夜波・宮日後藤峠戦郷第一回中等戦闘祭州 平山縣優護(全書)金編北교 暖帘湖館の 鉱生真米 動脈 脱の 『私が代に戦却し古市権戦励順長(内弥都長)の剛宗に對し全州高部主務選手を代表して記録し、山下劉铖嶽総に譲られて午朝十一時近脳时に集合、正午を過ぐる五分ユニフオームの進売機をしく入事し、高沙景嶽線に 所要時間 燦たり初の金字塔 -2時59分30秒

を過ぐる五分山下獲判長の出我の競船で観光の指手と整護に送られ期光さすが山を目ざし一緒にスタードを切つた 全農各區ともトップを切る

から鉛钾及びコースに就いての説明があって式を閉ぢ一同弦食をとつて少難。午後一時遊離前スタート線に集合し

選手は階接紙に渡られて年間十一

田植の農夫&聲援

時から明証、何は訴訟郡領は同日右に伊ふ融資級談際は九日午後一

→ 上の入籍部は左の返り

- 本来質一、四十點・四日暦 尹二、

- 三十八點・山下本、新主辞三、卅八

- 三十八點・山下部・三十八

- 三十八點・四十點・四日暦 尹二、

- 二十二十三十三

について幽識することになったが

席購員選任▲昭和十年度事業報所第五回總會提出議案決定及出入議報に情事項▲朝鮮額丁會議

五名の参加があり分割の各班別抗 屬女四年生二十名、青訓生徒二十

時から間逆ヶ浦で射撃闘を明耀し 丁數名, 商業學校五年先廿五名、

會員二百数十名のほか來典三

【木浦】郷原分質では七日午町八

と

刑務班優勝

木浦鄉軍射擊

午後三時から出集されることに決

山府履電協館では公部室で選手城上山府履電協館では公子へきが一回中等

九日に開催

拍手の裡に

公會堂で歓迎茶話會

群商議員總會

全州群山間リレー

寫真ニユース

1は慰宕『下段』 莆山公常党助の本社野时優游庇授更式 なる、初選の取因ことにあり(左)全州農林のトクプ萬頃橋を過 遺籠前のスタート【三段目】(右)第二間門に於ける類単農林選

かくて少悪の後公舎宗制で後期は、 原正事から全州底を生び地で勝戦、 原族に指手の郷に館と代理な勝戦、 理論を行ひ本嶋帝暦の様の大優。 成地式を行ひ本嶋帝暦の様の大優。 成地式を行ひ本嶋帝暦の様の大優。 成地の都に対しな離道・ の地の都に対して中後と時常・ の地の都に対して中後と時常・ とは、 の本語類と明識・ と田副教授の

代表取締役は牛尾正一氏

景は、谷川著が主任の倉計製は、

『舞山』牡鳩正『氏の土曜により』人は平後『崖から帯山竜下弥縁所』およで読ん改進は、代表取締叙選[舞山]牡鳩正『氏の土曜により』人は平後『崖から帯山竜下弥縁所』およで読ん改進は、代表取締叙選 資本金百萬圓、舞台は間島

では飛行所班が陸勝した、三撃以「知ぎも大震災をよった年度の境景も 新命仁政二、二十三七。 「三十九點來歸效二、三十三七。」 日長の部位、その他役員の総貨な 【全刑】 所述が開始は動長明石明 どの高に館の陣帯機はず、離野の 六點源遊□、十三點度里 高生徒一、二十三點在乘二、十點命仁政三、三十三點を在九▲ 全州體育協會 未肯、日高子代音、上東勝一、) 爵を暗礁、変貌跡の 保保通り可決、 「保職太郎、大和田助次郎。岡田・鈴、 まる大日終了、七日府 「保職太郎大和田助次郎。岡田・鈴、 まる大日終了、七日府 「保証を変 大和田助次郎。岡田・鈴、 まる大日終了、七日府 本虎次郎、工腳觀松、神林松吉長部頃一、長田磯次▲監鴦役山

洛成のお祝 官民六百名を招待

村岡公州洛長、青御海院組頭等の津田物連、野口府手、駅大島和守、 新勝朔成爾廷 (代理富士氏) 皆城 陈安渊畏 (別**別長) 早日娥事正、** 世上大宮議門で盛大な健功式を郷 華々しく擧行さる

正月季度、撃坂遊覧計議長の工事 た、神事に次いで李忠南知事、

田徳事正の趣覧で萬歳を三時散響 竣工式

十五日舉行

の通り決定した 天安 軍幹部

【群山】総務署では府内昭和通に





振興農村に害毒を流す行動 早くる幹部連狼狽

を大な。Gに整み道警部では取締 (金) を大な。Gに整み道警部部では取締 (金) を大な。Gに整み道警部部では取締 (金) を大な。Gに整み道警部部では取締 (金) を大きる。

あるが何敬は認野政治に背恥する

徒を握しその勢力術次即はりつい

りの風化と信徒の疑惑を促すべく日午町九時から五時まで同校大器 これを開いた同級政部は追踪して「数を与し改上高六百億回に返した近く大飛網を取べる機器であるが「景及び政部で開催したが非常な通 く聖大政は思北道内に約三百の台
| 級和策を講するため営局へ開傾に | であり及が山麓近の活躍も月空 清僧」邑内大成町に正垣所を割一當局の大線優が下る街に何等かの一などは優勝機補として有力なもの 他手動品の脱泥を兼ねパザーを七 【大田】高等女母校々友商では生 及ぶらしく成行き独目されてゐる 七月十四日午前九時 ▲金州泊版 館コート ▲九変ポール 本別右側 宮欧式庭歌ルールに御子▲申込 宮欧式庭歌ルールに御子▲申込 で▲参加料一組につき一囲 ▲参 加州国戦全職増北道一囲 は興味がかけられてゐる調であ いものがありそれだけ不非の際

世界的獨創。活性酵素注射劑

コメット

大田高女バザー

用なく奇蹟的に奏効する事は實驗諸大 て創製されたる本劑が結核諸症特に初 活性酵素及特殊の非病原菌を基礎とし 期結核、肋腹膜炎治療及豫防等に害作 験を懇囑す 家の驚賛せらるゝ所、未試各位の御實

築蓬技食感の増進等に附し草越せる効果あり。

各一〇皆人一二〇皆人アリ

大阪市今孫二丁月 黑 商

支店票品

|御配入御申込を乞ふ

れるが副軍書屋は直悟院副副党法、副軍大震においても何れが経済する。を裁り、先駆行はれた全日主風の

を戻り、先般行はれた全日主風の

【条例】本社主催第十二四全時底 | 破穀支局に郷じた彦非常なる打戦

七月十四日全州で舉行 興味深いこの試合

大田の明朗二風で

邱專賣支局對道農試

新作と鑑賞との に繋がる 「ないこのでは、 ないでは、 ないでは、

専門の試験開始

25号セット

温児の形を調査し、同時に盗蓋 とは正に見物であらう 温児の形を調査し、同時に盗蓋 とは正に見物であらう 温児の形を調査し、同時に盗蓋 とは正に見物であらう

ヂレツトを御愛用下さい! 青チレット替及一枚付大廉價

安全剃刀器なら信用ある

「人のここれが) (谷器新案田縣中)

かれて総合新張中であったがこの一台、川間き出土家で影視姿を配

は水稻代作録師の準備調査として一

群山戶別稅

脚係をはつきりさせようと、期間

局では大明河の試験場に乗を移

成を加し所質自二十名は後後的を一般を加し所質自二十名は後後的を あり成績極めて良好である(料成 組織して試与的に援助をなしつ たが同分質は別立以來一年九ヶ日

土土土推

新

發

称流流

Naot

「鮮山」所の十一年度日間発賦部

府會で可決

所成式を駆行する

鄉軍刑務分會

總會を開く

光州醫院改造成る

取ら射れ質民有志三百旅名を信号が終してためで十五日午間十一時

| 「加待し盛大な洛威式を銀行した | 一般ので、日本版 | のところ今回完成したので、日本版 | のところ今回完成したので、日本版 | 病様、基本協診城市の一部以近山 【光州】道立光州暦院は第で第一 木商記念式

手の視響、強烈連田文之氏に支軽 長、青山城合分野長、野口大田府

質長の挨拶、支部長の副示財産、 朗無國歌合唱、射瀾捧劇、小死分は上日午後一時から同所武恵場で 【六田】在那年人曾把沙分寶總質

7.療忽チ解消 ナオー

JL

定價 五〇錢

日淺きに拘はらず

絶讃の光榮を感謝致します

(代理實山聯合分聲長) 山本大縣

状態途ののち総務及監計の報告

難行、終つて全校住徒の第一回相 八日午町九時から同様で記念式を 日は六月一日であるが都合により 【木浦】公立商業學校の別校記念 終って相撲會

大百貨店藥品部全國大藥房にて販賣▼

代理店

大阪高檔盛大

堂

後 **寶 元 日 本 藥 物 貯 咒** 大阪市住吉縣政府町西三丁目五二番地

漢大館も明確する (天安)

世に年よる世は間面部記述的で

清州普天教彈壓





自然治癒力の開發

刺わかもと」は、この意味からすべての病氣衰弱に對して新しい態 數百千種の整物が製造せられ、種々なる症候に對して用ひられるや 用を見出された楽劑であります。 **炎その他の重意な傳染病病後の衰弱から恢復するには、自然治癒力** 重要な價値をもつに到りました。殊に慢性病や、チフス、赤痢、肺 スの言葉に還つて、自然治療力を開發することが、病氣治療の上に のやうに考へられて來ました。しかしながら時代は再びヒポクラテ うになりましたため、何時か病氣を癒すのは陰楽のみの力であるか かういふ意味のことを言つて居りますが、近代醫學の發達とともに うに導くだけの事だし を旺盛にすることが極めて大切であります。特殊ヘーフェ菌劑『錠 てゐる自然治癒力だ、醫師はその力をりみに發揮させるや一気を添すのは醫師ではない、病人自身の身體の中に備はつ 一千古の醫聖といはれるヒボクラテスは、

密に食物を早く體外に出してしまはうといふ自然の作用であり、負傷してります。例へば食あたりで、食べた物を吐いたり、瀉したりするのは、有病派そのものが治癒力の現はれであるといつて可い場合さへもある。 間の身體に自然にそなはつてゐる病系治癒力の例は滲山あつて、 澤山そこに集つたのであります。 **徽菌が入つた時化膿するのは、血液の中の白血球がその黴菌を殺すために**

を打消す物質が身體の中に出來るのは著しい事質で、時には癩疹のやうにまた黴菌が原因となつて起る病氣では、その黴菌を殺し、或はその毒素 度その病氣に細れば二度と催らぬといか須疫力が用來ることはへもあり

衰細胞

酸であるか否かによつて極るので、細胞の働きが衰崩して居れば、病気にりはありません。健康であるのも、病嗣であるのも、この細胞の働きが活それが人間の健康に生存して行くために必要な熱みの源泉であることに變 織してゐる器官によつて、その形もちがひ、機能もそれと、異りますが 對する自然治療力も旺盛である譯にまわりませ | べての器官を組織してゐる細胞の機能からであります。細胞は組然治療力はどこから湧いて出るかといひますと、それは身體のす

長によつてであつて、これを細胞原形質賦活作用といひ、特殊のへ の強壯劑や築菱劑に見られぬ衰弱恢復の効果が著しいのは、この特 はチフス、赤痢、肺炎等の重篤な傳染病療後の衰弱に對して、 ーフェ菌劑によって始めて期待し得られる効果であります。 することを特長とします。本劑が結核病、慢性胃腸病、或ーフエ菌劑『錠劑わかもと』は、この細胞の働きを吐盛に **普通**

ルドルフ。フィルヒヤウ博士

細胞差裂をはじめて振埋壁に適用し、情気

Rudo'f Virehow (1821-1802)

によって起る細胞の硬化を明らかにし病的 **本要件であることを唱道した。組織學と病** 耐胞を取遣し健全にすることが、治療の供

暦學界に一時代を刺した名著といはれる。 理解部學はこの人に到ってはじめて大成と

られたといるべく、その著「細胞病理學」は

ものに對しても直接治癒を促進する敷々の効果があります『錠劑わかもと』は衰弱を恢復するのみならず。病氣そのることは、卽ち病氣をそれだけ克服したことになります。 結核病者には一石二鳥の薬であります。 行に闘係するものであるだけに、 妻弱から恢復す

す、構つてもそれが充分に吸收されません。従つて帽力の消耗が徹下す。) 消化力が衰へてゐますから、榮養物を灣山縣ることが出来。 最終が進まず、 はれず、ます~~身體が瘦せるといふことになります。

れ、吸收作用も呉まり、従つて薬料胀態が改善されて来ます。これが延いでは機能を消避に、ますから、消化液の分泌もさかんとなり、胃腸の緊張が恢復さ 殊に結核症に對しては、白血球が結核菌を喰爐する作用をさかんにすること不眠、倦怠等の欺碍も次第に消滅することになります。 全身の細織細胞の機能を旺盛にすることになりますから、新陳代謝も活潑とな しかるに『錠剤わかもと』は、妻へてゐる胃腦の組織細胞に賦活して、その 結核菌毒素の解毒、叉は排泄も促進され、その毒素の影響による養熱や

嫌加することが、動物質験によつて確かめられて居ります。これは結核に對す てゐるのは結核液嚢劑として見逃せない特長であります。 る自然治癒力のもつとも主要なもので、『錠剤わかもと』がこの點において優れ が浜だ必要でありますが、ヘーフェ旗炮を服用すると、體内に白血球が著しく

つて、 病氣を治癒に導くと共に、衰弱から速かに體力を恢復させま す。胃腸機能の振興は、前の結核の條下に述べました通り 賜カタルの如き消化吸收機能の害せられてゐる場合は、賜 細胞の變性が正常となり、機能の衰弱が强健化されること 胃アトニー、胃擴張、胃治瘍等の胃の慢性病は、胃の組織 るので、これを救ふには胃腸機能の振興が第一でありま 管の組織を更新して本來の機能を活機ならしめることによ によつて、全身の衰弱も恢復せられるに至りますし、 『錠倒わかもと』の最も大きな特長であつて、胃酸過多症 一のため、全身の豪養が害せられ、衰弱に陷つてる世界陽病では、消化吸救機能の永きにわたる低下

花酵素を含んでわるといふてとよりも、胃腸の組織細胞の力を强めて、胃腸が 自分で必要な各種の消化液を分泌する作用をさかんにするといふ點にあります れてゐますが、この藥が消化促進の目的に用ひられるのは、さらいふ各種の消 ナスターゼ、蛋白質はトリ プ シ ン、脂肪はリバーゼといふ風に分れて居りま は光分でありません。『錠劑わかもと』には前記のやうな各種の消化酵素が含ま すから、胃腸病で消化力の弱つた時には、たゞ一種類の消化劑をのんだだけで |清化劑は食物の成分にしたがつて多くの種類があり、例へは澱粉は手||化劑は胃毒病には例外をしに用ひられて居りますが、申すまでもよく

が多いことです。

失調を起し、殊にヴィタミンドの不足から恢復を遅らせてゐることとばかり心掛けるために、つひ食物が狭い範圍に限られて、榮養のそれに割合に入り氣の附かないのは、病中あまり消化のよい食物 やうになって、生涯病身がちな人間になってしまひます。 来るだけ早く恢復をはかりませんと、 かんしく接切らないことがあります チップラチーニアありま **じ早く恢復をはかりませんと、それ以後身體に ヒビが入つたしく救切らないことがあります。 かういふ病後の衰弱は、 出に體力 を消耗しますから、恢復期になつて案外に衰弱がはって、 赤痢、 肺炎モの他の蛮い傳染病に罹りますと、急激**

て注射するインシュリンといふホルモンと性質を同じらするグリコ 常してゐます。一義弱の恢復は常に食慾の增進することで現はれて來 となり、 キニンなどといふ成分のあることにもよりますが、それよりもやは 者が經驗されるところです。これは結核などに榮養療法の補佐とし ますが、『錠劑わかもと』によって食慾の増進することは、多くの病 るためには細胞原形質賦活作用を特長とする『錠劑わかもと』が適 細胞原形質賦活作用によつて先づ胃膓の組織細胞の働きが活筬 榮養の獨取の能力が昂まつて來たと見るべきであります。 | ある自然治癒力が弱いのですから、これを強くす

小學教育助成のため

教育性圖香贈引

ž F ጛ

な教授用掛圖一百萬枚を全國小學校へ御寄贈申 納荣義 上 育児の會では、 吾國小學教育界の権威 L られない點に鑑み、 小學校で必要な教授用掛闘が良いものが少く、 『錠劑わかると』御愛用の皆様方は、 幾分でも小學教育の御役に立 上げることになりました。より成る教育資料會編纂の優秀 立ちたい考へから、わかもと本あつても費用の點で備へ付け !添付されてある『掛圖寄贈引

御願ひ致します。小學校ではその券を御取りま 換券』を、一枚も無駄になさることなく、最寄に 地、教育資料會へ御送附下されば、規定の枚數 に應じて御請求の『掛圖』を御 の小學校へ御寄附下さいます様 とめの上、東京市芝公園十一號

容

掛

0

內

一表代之話電·春○○七一京東菩提·第門大國公芝市京東 會の見育と養茶領本ともかわまき

の後期歳十・輩日五出北に人大は疑首三 十五社に後削減五・量日十四約はに童見 。る當に量日十六はに後削減三・量日

第600 全十六回

素間

產業鐵道

なんと最初から一日一キロ卅圓の見込

|腰なく||脚心しこめる、龍蘭で説| といはれてゐるが、質にこの營業

| 鑑だつてアットにかりに置く方が

業収入康想こそは、隔線の産業

である、キロ當り収入の内部は 地である、日常も大名で年後の登場収入 にるが、旧業也で年後の登場収入 に

こう、これは)とくつります一である、黒字の波に乗った現在の「楽晴らしき眩」「胸迦頸鮃の姿で囲年前約四百萬間の鶯楽見込み」である、黒字の波に乗った現在の「楽晴らしき眩」「胸迦頸鮃の姿で

銀に比単しても、新級にしてこの はまた / をきない。 ・ をひ、中なり四本・五額といる。のが多くなるである。 ・ を要の数々 ・ できない。 ・ できない

好調見込みは何と一郎ではないか と疑はれるほどである、朝鮮緩進 部業以来のケタ外れの收入度憩で

中央線の前途は洋々たり

半島の寳庫を貫く

中央線、京春兩鐵道の開通見越して

近大場る?、 御子様万に御街息!

院一人の出路り初めた夏の街に

感心な少年

狂犬

多大の興味をもつて既行を注視さがあばかれるものとして、今から

この邊り四十萬坪はぐんく地價腦り

大體以上の土地が段四十萬坪位方 清凉里町一帯土地景氣熾ん

は全く意販の一語につきる

飛つて物能に、月下内師人を合せ 1カーの語彙もまた土地思惑無に

プローカー

を受けて京眷町路を挟む一帯の土 地や震路附近も大體三倍の値上り

富豪の財産横領事件

突如·美人召喚

月末に完成する像定で、置き役首 | 京城に巣師慶さして配備される数 | かと知られてゐる | 月末に完成する像定で、置き役首 | 京城に巣師慶さして配備される数 | 野鷹を大座艦に縦がして郵便を入たが、總統建ての見事な無度が今 | 6、近く壁工の上、この中二級は | れるところを購入するのではない月末に完成する像定で、置き役首 | 京城に巣師慶さして配備される数 | かと知られてゐる

飛行機もろ洪火災で局有に陥した。が端火したまく一番の豫備機もな一様である、なほ新エムボイ機は最

ムボイ機も二台に

グロの内容暴露されん

奥地の大地主が劣い、隣つてブロ土地勝入帝宝省は地元民もあるが

門路では戦災敗縮つである

は如何がはしいおもるるので果大

て数十名に上る見込みだが、中に

人へ手配、积烈らしい点の鑑別に第一に一個して組織では常内各能出所して一個して組織では常内各能出所の含意

京城飛行塲燒跡に

門通りから現れたと思ふや、間も

どダラリとさせ、尻尾を垂れて、 思はれる黒色の犬が狂犬特有の話 七日午前九時四十分第一見五式と

興廿銭を拾得、顕路署へ居出た 京城社稷町一六八金重培君(こけ

一名の監察と遠遇、激戦五時間の後

部隊匿下、中側部隊の田邊の隊はで我軍は最先者五名、資路者

を出した

によれば、東那道田動中の滝戸本」たが、日下遊戦中である、右門を天八日同盟]順部司令部入第一畝に多大の恒害を見へ造走せり

七日午後内震町八八光で現金十九

移順することに内定してゐるので 大學教科附近は李王駿所有地統十

田で、その上他が一躍急艦したと 裏がを擁する東拓とその傍系都市 經燈質 配であるが、い づれ も番 地話で恩思を受けるものは敗十

の質子率に合りと、天一切そのま。グロに包まれた年齢の天一切事性。になった、取在は温度エムボイ根は、有意女が中心となつて、故人。ので、親べが進むにつれてエロ、「もこれでそうし書應に使すること

質屋の持逃げ番頭は

べを他めてゐるが、大芝居の內容】まに数十萬國を横頭せんとしたも

れ、歯の扱けたやうだつた飛行場

だ捕ら

州が、エムボイ機八堡を招納出來

今様天一坊らし

職実人を慰藉し、同語の一語を供得て災如実所から金鳳眼といふ妙 主任が米城して、釧路署の開復を

ふ午後來城

後三時州分京城縣経特金のエス した、加して京城で一 で本天を継てベルリンに向ふ豫定 祖、十日午一時から三時間京城グラウンドでの 明練習質を行ふ、人場者は健育協

練習曾後京城で一泊

ハ十一国を採出し、去る二日後要 文語の創造院山田薫(ご)が、現金風脈、京城脈和削一七八中川豊原

てゐるのではたいかと詳細調食中 同書では更に入資者に迷惑をかけ

れも質屋の番頭

千圓の費込み

住所氏名不詳の十五線位の幅者を 整般中の東大門器段が取押へた、 整般中の東大門器段が取押へた、

づ主人を脅かし、さらに雇人から

内朝日タクシーの連載手続す名が「轍きいれられず、登に脱越ば締がやつと落着いた強から京城縣橋「漁郵子が同郷して復騰を嗣ふたががやつと落着いた強から京城縣橋「漁郵子が同郷して復騰を嗣ふたが、八日午後回時間行 てのごみ」の答「車靴を銀首したことに置し、他の八日午後回時間行 てのごみ」の答「車靴を銀首したことに置し、他の

直ちに補充し差支へなし

際語し就況だつた。 質を開いた、京城第一、二州高女 類の『家について』と確する課例

同情能業に業者對策協議中

水原農學校

ストライキを開始、構内駐車場の一料の不議に飛火し船業となつたも

地元有志者の谷附至十五五国を臨

生徒を募集 七月から開校

細なことから喧嘩して凝生側で當「タクシーが一套にストワプしては

へから巧に味道をスリ取る男を 口佐京城独一町相撲場で、見

て荒し廻る **帰少年を使つ** 高成队能断一七八中川数店

調べた結果、山田は南計係を幸に

山田の行方まだ不明

五十圓

等を軟は、下家重和事態需要の一種にないが、両一人との見込みを「厳重に取調」る語がは、下家重和事態需要「鑑めた経験事物あり、観人はまた」つてゐるといふので、今度こそは別法主他以下、風等分謝非常過ぎ「鑑めた経験事物あり、観人はまた」つてゐるといふので、今度こそは別様をや大鬼秘に別を認定本部とし、小川(金首七十五国人りの手鳧げ金重を「の人の語では相當大きな脱機をや大鬼秘に別を認定する。

婦人へのお話

西大門器では京義総兼持縣前(龍山梁寺内)で領華屋を襲ひ、駅で、京城延續町區錦攀侍につい一法月州 日間町 から山越の 孔鏡町

らせてゐて放低されてゐた。附近

捜査本部必死の活動

著へ敷回部置されたことがある男 つた桁内タクシー業派は八日夜町の果物画金造成(元)で、これ迄前 トライキを起したので、成行を思

狂人を装ひ、五日でも六

署録が取押へて調べると、機花町一つの連続手約十名もこれに同情え

利五十回を消滅してゐる事が判り

スリの智惠

の手がかりも得られない、腹流の ところ、「流し」か「地場」の

午後五時から

オリンピック選手は触項の如く九

松のまたかり

男子三十六名、女子七名は大島ピラク出場の我が陸上選手の複数

第三時十分入城京城グラウンドで

|開釈型僧を行ふすることに決定||日午後三時十分人城するが、開五||などを買つた人に限る||野十分人城京場グラウンドで||オリンピック選手は別項の如く九||韓で賢田した記念章パッチ、手試|

|氏方事跡最前後(三)は主人から||園の楯頭都幌が霹雳・七日夜東大||自分は常に遥れてあたまが刺った。く、腰套陣にも離言ないらしいが||京場下常十町里入:||〇園屠季在海|| 言用されてあるを奇呂として終于|| 直が贈まつても言葉がいへぬため| 烟その他についての手がかりがな

果大門署で檢擧さる

異を荒してゐたもので、配下の味手先に使つて今春以來府內各館り

中央線豫定地縱走記

や今後いくらでも必要な努力だ、

撮の新天地は中央線だとばか

此域にあり、無磁の波の山には原とする部もドッといけ、新天地は

る、明かに二毛作の可能であるこ

阿九十軒の匿軌線道であるが始もを加へながら春川から京城に走る この録道は中央線の重要性に拍示

四を持述け網路署で担食中の四を持述け網路署で担食中の日本の現金八十の日本の現金八十の日本の現金八十の日本の現金八十の四を持述け網路署で担食中

0

けふの天氣

|振査員が震災したので、それに | 肝臓で常安をの金属を新月臓胎士の蠅の中か | 「部数食器を 得て夜の活動に入つたがこの

ハ百の匪團撃退

我軍死傷七名を出す

競馬障碍物競走

p b

な な

か ታ

継を載した曖昧魔走は、隣壁と戦 事故なので、秋の魔馬から総戦令年の勇駐鹿島侯総部巻屋島で聞 | 都富事者に於いて忠遠のなかった 窓秋局宛並返職ひを提出中であっ いままな選ばない。 にコース励感も認う起したので、の位置を選ばなるに移し、監督官にコース励感も認う起したので、の位置を選ばなるに移し、監督官になった。 の位置を選ばする外、定路派戦 秋から改善する 役員は叱られて見

> は ま 礼 *t*: Ł Ł

Þ

てこのほど解決した、即ち、俱樂・関ひを知下しただが、失點殿林蘭長の解世によっ。とし、今回は叱り聞く程度となが、失點殿林蘭長の解世によっ。とし、今回は叱り聞く程度と

いなしき付らむ•くな分申もびのもきつ•粉白の箇季のらかれこ

饅○入各色六の號二◆號−ルク~オ◆綠◆黃◆膩◆白

展林扁死進退間ひを提出中であつ

しい麻布賣り

三、000、000。00 三、000 00 三 000 0

動で吸りにきたので、怪しいと思、心臓が形す鉱織出して直ちに常感、年時して詞に話を今度は四國五十の丸、新聞その他各タクシーから日学解析を古國で吸つた男が、小、メクシー総部基と連絡、京歌、日

李子孫さん方へ、時代する国位の では荒井鶴長自ら郷頭に出て、間次日午後二時頃京城南郷町二丁目 釈除客に不便を來すので、京城縣

不息大王签

選案八円八〇大祭寺本町七大王商舎 規用間の複言と随かの音質で容易 に可能出来の音楽は対した自然を では入うを強く対すられたのか。 では大方のなりな条件では過ぎ 東京市を対する場合としてが 日本方線士を成協会 建康芸青日 病気はなほり

速記生募集『呼

裏 **クト** デラス たう **トラ** テラス たう **トラ** テラス たう レント ケ 天 大 市 に 木 2736 科 市 ペ 2736 科

A CONTRACTOR OF A CONTRACTOR

外来做办

※ 京目案内

告に配り特に強調にて掲載すり、機関で料金は前納の本仏就職選問工十銭間名は一回毎に五十五號店字十五字胎一回五行一五號店字十五字胎一四五行

社會式株スーソンキチ 京東

少女給仕年齢十五六歳身での地人供用命基者機能事務を使の内地人供用命基者機能事務を使の人地人供用命基者機能事務を使の地入供用命基本の基本を対していません。

東 正 水師本局 111〇九番

日分泌・東京本所植川橋四ノ四日分泌・東京本所植川橋四ノ四

ク

加里 新的(電本)工作工程 新的(電本)工作工程 新的(電本)工作工程 新的(電本)工作工程 市田松花塔代地區 山本海心県 市田松花塔代地區 山本海心県

電本二二六三番合金會社西行語會電本一二六三番合金會社西行語の一番地京場所外級ヶ丘新草里二四一番地京場所書かれば静和田彦子

直ク

現在盛業中層扱のまゝ格安にて演

腰帯に駆跳を添べ弧空され取り す右に依り希望者の方は自筆限 するに確實なる保証人二名を要 特別拿向 外動行員採用

フラーパーの場合声削

成氏に対す ・・東京の 王町 ・ 久祚大本佐県品部

朝鮮貯蓄銀行本店的

上持時間各七時間

二流争霸血

に上げる中である。この国家と取らしたのは終局の寄せに出れるの二七歩と利かして

消費品問

挿話

席上

同七時 今日の天氣見込 同六時三〇分(東)基礎佛滸溝座 同六時三〇分(東)基礎佛滸溝座 同一六時(東) フデオ・循接 九時一五分 氣象通報・利期献九時一〇分 氣象通報(後山)九時(東)衛生メモ (二) 服部 如質(二)

同六時 〇分 (東) コ

が入のための經濟形蔵(三) 「同一〇時三〇分(東)婦人講座 展部 如質 服部 如質

十日のき、物

同九時五分(東)長頃、漁膳問令 同八時五〇分(東) 浄州

芳野懷古

午後零精五分 迫化前

小鳥

生として野生の小島を捕獲して間

田中

送

九日の番組

同九時三〇分 唱劇網 間 牧 丹

朴初月

東を忘れた 藤原を

日本陸上競技職器は過ぐる四年町 恰も水上に於ける世界制門

加賀一郎

オリンビックに於る日本

七八八百百九八四百百九八四百百

九 鐵南油山

地方へのニュース(朝鮮書・釜山方へのニュース、別象通報、

が大の時間

市七時四〇分

同八時(英)ピアノ獨奏

外務大臣 治外法權撤陷的念

○ 大月十二日 國 東 丸 遊流店 一大月九 日 第二屆井丸 無山部 一大月九 日 第二屆井丸 無山部 一大月九 日 第二天旁丸 遊流港 一大月九 日 第二天旁丸 遊流港

父郷と間壁の都つた自動車は、元 (九)

會に描かれる位ならば、きつと引うの如何です?」

本紙一萬三記念懸賞小設二等當選

クリーム白いコンパクト 煉谷•肌) ム白粉 の節は本館より直送。振智か小常哲或ひは記等(発料不思) 四 五十 线 鏡

打粉 (新 me mt) コールドクリーム (現人) (1世人) (

店商屋見丸(巻〇一上京東州口竹森

F.60





